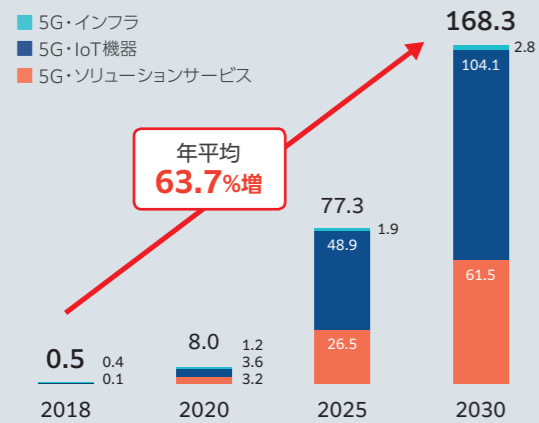


目指す姿

5GやCASEなど通信、自動車の分野に注力し、社会価値と経済価値を両立していきます

本格的な利用普及が迫る第5世代通信(5G)や自動車のCASEの分野において、電子部品の爆発的な需要増加が見込まれています。短期的には新型コロナウイルスの影響が懸念されるものの、中長期的には電子部品の需要拡大傾向に変化はないと見られています。太陽誘電は今後も自社の強みを発揮し、これらの分野で売上の拡大と電子部品の安定した供給を実現することで、社会価値の提供と経済価値の持続的成長を両立していきます。

■ 5G市場の世界需要額見通し (兆円)



出典：一般社団法人電子情報産業協会 (JEITA)

データ通信量の激増に対応

世界的にサービスが始まりつつある5G。今後さらに普及するにつれ、スマートフォンだけでなく、様々なIoTデバイスや、遠隔操作ロボットなどへの展開も期待されています。5Gではデータ通信量が増加するため、5G向け通信基地局やサーバーなど、情報インフラの整備も急速に進んでいきます。太陽誘電はこれら5Gに対応する情報インフラ・産業機器向けに、主力の積層セラミックコンデンサや通信デバイスをはじめとする最適な電子部品を提供し、5G社会を支えています。

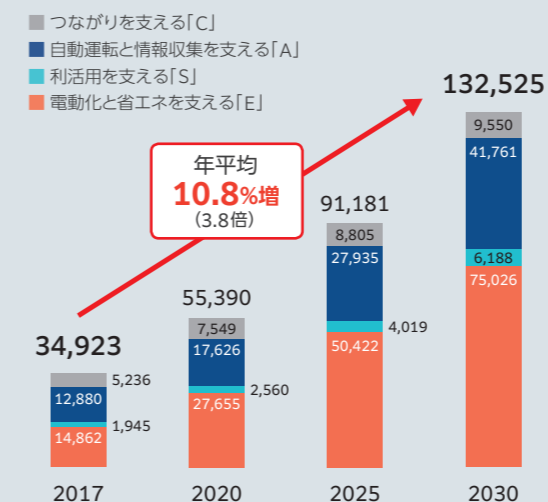


CASE

5G



■ CASEからみた注目デバイスの生産額見通し (億円)



出典：一般社団法人電子情報産業協会 (JEITA)

新時代のモータリゼーションへの貢献

モビリティ革命を表す4つのメガトレンド「CASE (Connected、Autonomous、Shared & Services、Electric)」の進行により、自動運転車や電気自動車は大きな成長が見込まれています。自動車の電子化・電動化を支えるECU (電気制御ユニット)の需要、そして電子部品の需要も拡大の傾向が継続する見通しです。太陽誘電は、車載用受動部品に対する認定用信頼性試験規格「AEC-Q200」に対応した豊富な商品ラインアップで、高い信頼性が求められる自動車市場からのニーズに応えていきます。